



生きものいっぱい企画展

世界最南端のライチョウがすむ

南アルプス



2017. 7/15 **土** ▶ 12/24 **日**

【休館日】 月曜日、祝日の翌日（8/12・11/4 は開館）および 12/5・6
【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
【観覧料】 一般 310円（210円）、高校生 200円（150円）、
小中学生 100円（80円）（ ）は20人以上の団体料金

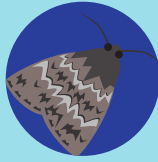
夏休み期間（7月15日～8月31日）は小中学生無料

【協力】長野県環境保全研究所、ふじのくに地球環境史ミュージアム、静岡ライチョウ研究会
【後援】南アルプス自然環境保全活用連携協議会



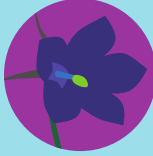
世界最南端のライチョウ

南アルプスは、ライチョウがくらす世界で最も南の山なんだよ。つまり飯田市が世界で一番南の生息地というわけだ。氷期から生き延びてきた南アルプスのライチョウを紹介します。



発見ぞくぞく！ 高山帯でくらす虫たち

展覧会にむけて南アルプスで調査を行ったら、コウチュウの新種や、バッタや蛾の新産地が見つかった。南アルプスにくらす高山の虫たちを紹介します。



天上界のお花畑 南アルプスの高山植物

南アルプスにはたくさんの高山植物が生育しているんだ。きびしい高山で育ったかれんな花々の姿を、じっくり楽しんで下さい。



北極とヒマラヤの自然がであう!? 南アルプス

南アルプスの高山帯には北極周辺にみられる動植物がくらしている。深い谷を下るとヒマラヤの山麓にみられる動植物がくらしている。わずか数十キロの間に、北と南の自然が押し込められているんだ。これが南アルプスの自然の最大の特徴なのです。

イベント



■展示説明会

日時：8月11日（金・祝）・12日（土）・13日（日）午前11時～、午後2時～（各1時間）

■講座「亜高山、高山植生の分布パターン」

日時：9月9日（土）午後1時30分～3時 / 会場：美術博物館 講堂
講師：石田祐子さん（長野県環境保全研究所環境保全研究員）

■写真展「国立公園・野生生物フォトコレクション-アクティブ・レンジャー写真展-」

期間：11月7日（火）～11月26日（日） / 会場：美術博物館ロビー
共同開催：環境省関東地方環境事務所

■トークイベント「山ガールが語る！ ここが大好き南アルプス!!」

日時：11月12日（日）午後1時30分～3時30分 / 会場：美術博物館 講堂
ゲストスピーカー：荒川史子さん（元環境省南アルプス国立公園アクティブ・レンジャー）
齋藤しのぶさん（仙丈ヶ岳馬の背ヒュッテ管理人）・田村沙織さん（阿智村地域おこし協力隊）

■講座「南アルプスの高山にくらす生き物たち」

日時：11月18日（土）午後1時30分～4時 / 会場：美術博物館 講堂
講師：岸本年郎さん（ふじのくに地球環境史ミュージアム准教授）・四方圭一郎（当館学芸員）

■ドームイベント「体感！ 南アルプス山頂映像 360°」

日時：11月25日（土）・26日（日） 午前10時～正午、午後1時～4時
会場：美術博物館 企画展示室前ロビー特設ドーム
映像：仙丈ヶ岳、北岳、塩見岳、聖岳など（予定）

■講演会「世界最南端のライチョウはいま」（要申込：詳細は講演会チラシ、当館 HP などでご案内します）

日時：12月3日（日）午後1時30分～4時 / 会場：長野県飯田合同庁舎 講堂
講師：朝倉俊治さん（静岡ライチョウ研究会会長）・堀田昌伸さん（長野県環境保全研究所専門研究員）
共同開催：長野県自然保護課、飯田市環境課

■講座「いま長野県の高山帯で進行している温暖化の状況」

日時：12月9日（土）午後1時30分～3時 / 会場：美術博物館 講堂
講師：浜田 崇さん（長野県環境保全研究所主任研究員）



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。